

# SDGs が描く未来

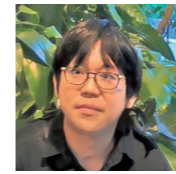
最近ニュースなどで耳にする機会が増えた「SDGs」。国際社会全体が取り組むべき「持続可能な開発目標」のことで、日本でも地方自治体や企業、学校などで、SDGs 達成に向けた積極的な取り組みが進んでいます。

今回は、SDGs のために個人でできるアクションや、まちの取り組みなどを紹介します。

■問い合わせ先 企画課 (☎ 40-7021)



## たか丸くん SDGs デザインができました！



デザイナー  
妹尾昭吾さん

SDGs は世界的な取り組みです。たか丸くんも SDGs の装いで、弘前の皆さんに SDGs の活動の内容を知ってもらい、弘前からより良い世界にするための活動 PR ができればと思っています。

今回のたか丸くんには、「SDGs 未来都市ひろさき」という思いを込めて、弘前の宝の一つでもあるりんごを SDGs カラーの輝くダイヤモンドのようにデザインしてみました。弘前のりんごは普通のりんごではなく、特別なりんごなんだという思いの詰まったデザインが特徴です。

## SDGs をひとことという？

### 「地球全体で取り組む 17 の国際目標」

SDGs とは、世界を変えるために 2030 年までに達成すべき「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称です。2015 年 9 月の国連サミットで採択されたもので、世界中のすべての人々がより良い環境で過ごせ、持続可能な未来を築くことを目指しています。国連加盟 193 カ国が、以下の 17 の目標を達成するために取り組むことが求められています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## SDGs × わたし

SDGs 達成のためには、個人による取り組みも大切です。私たち一人一人が SDGs を意識し、力を合わせると、社会に大きな変化を生み出すことができます。

SDGs のためにできるアクションを紹介するので、家庭や職場などで、できることから実行してみましょう。

### 節電・節水



エネルギーや資源を無駄なく使用することで、CO<sub>2</sub> 排出が削減され、地球温暖化を防ぐことにつながります。お財布にも優しく、ちょっとした工夫で実行できます。

### マイバックやマイボトルの活用



適切に回収・分別されないレジ袋やペットボトルの多くが、海に流されています。分別も大切ですが、そもそもプラスチックごみを出さないことが一番です。

### フードロス減らす



フードロスは食料をムダにするだけでなく、廃棄物処理に多くのエネルギーを使用します。食材の買い過ぎに注意し、食材を無駄にしないレシピなども活用しましょう。

### ごみの再利用・リサイクル



ごみの最終処分場の残余年数は約 20 年とされています。ごみの焼却にかかるエネルギーや CO<sub>2</sub> 排出の削減のためにも、再利用・リサイクルを積極的に行いましょう。

ここで挙げたこと以外にもたくさんあるよ

SDGs と意識せずもうやっていることもあるかも！



### 地産地消



輸送エネルギーや CO<sub>2</sub> 排出の削減、地域経済の活性化に貢献できます。新鮮な食料を安く買える、地元の食文化を次の世代へ伝えられるなどのメリットもあります。

### 車移動を減らす



自転車や徒歩、公共交通機関で移動することで CO<sub>2</sub> 排出量を抑えられます。公共交通機関の利用者が増えると、地域交通の維持やサービス向上にもつながります。

### 家事・育児を平等に分担



日本では女性が家事・育児に取り組む時間が大幅に長い現状があります。家族で協力し合い、分担しましょう。長時間労働を社会の問題として考え直すことも大切です。

### 災害への備え



地球温暖化による気候変動によって起こる、これまでにない災害への対策も課題の一つです。普段からできる身近な災害対策や備えをしておきましょう。

## SDGs × 弘前市

### 自治体 SDGs の最前線にいます

弘前市は、SDGs 達成に向けて優れた取り組みを提案した自治体として、県内自治体で初めて「SDGs 未来都市」に国から選定されました。同時に、特に先導的な取り組みをしている 10 都市が毎年度選定される「自治体 SDGs モデル事業」にも、北東北 3 県で初めて選定されました。



▲櫻田市長と岡田地方創生大臣

「SDGs 未来都市」と「自治体モデル事業」の推進のため、市では今後、市民や企業・団体・大学などとの協働を重視しながら、3 カ年の未来都市計画に基づき、SDGs に一層貢献していきます。

### りんご産業の持続化に向けて

まちの基幹産業であり、誇りでもある「日本一のりんご産業」を将来も持続可能なものとするため、これまで以上にさまざまな取り組みに挑戦します。経済・社会・環境の 3 つの側面から、農作業の省力化・効率化や環境負荷の低減などに取り組むとともに、従来手法にとられない革新的な事業を展開し、りんご産業の持続的な発展を目指します。



◀事業の詳細内容や最新の取り組み状況などを、市ホームページ (QR コード) に掲載しています。